

親にとっての「子(こ)」と、感動したときに発する声「あ」。子どもから成長し、社会の一員として自分の力で自分なりの生活を創る。そんな当たり前を実現する感動を見つけて過ごします。

学校卒業後の日中生活を支援



主に、身体的、知的に重い障害を重複し、常に介護を必要とする方が対象です。生活動作の介助や相談のほか、創作、生産活動の提供やリハビリによる身体機能、生活能力の維持向上を目指した援助も行います。

職員では、生活支援員、看護師、リハビリスタッフが、チームとなってその人に合った生活を一緒に考え、充実した時間が過ごせるよう支援します。

「学校卒業後、日中どう過ごせばいいか」、

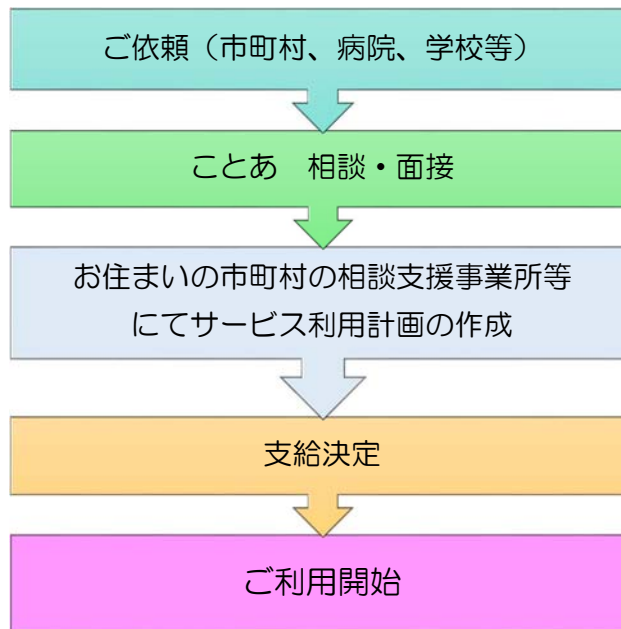
「身体が硬くなって動けなくなっていくことが心配」、「呼吸にも障害があって健康を維持して過ごしたい」など、就学後のお悩みをお持ちの際、ぜひご利用ください。

ご利用対象地域



主に、清須市、北名古屋市、名古屋市北区、西区（その他の地域の方で、ご希望があった場合は個別で対応させていただきます）

ご利用までの流れ



- ご利用には、「障害福祉サービス受給者証」が必要になります。
受給者証をお持ちでない方は、お住まいの市町村障害福祉担当窓口までお問い合わせ下さい。

問い合わせ・ご相談

生活介護 ことあ



〒452-0901 清須市阿原神門 95-1
TEL：052-401-7280
FAX：052-401-7282
kotoakiyosu@generous.co.jp

生活介護 ことあ

ことあ では

学校卒業後 18 歳以上の肢体不自由、重症心身障害の方が、スタッフの支援のもと、日中の生活、活動をして過ごします。様々な活動プログラム、リハビリテーションを通して身体機能の維持向上をはかり、生活の質の改善、自立、社会参加を目指して、その人なりの自分らしく充実した時間を過ごします。

健康な生活の基盤づくり

食事、排泄、着替え、入浴などの日々の生活活動をスタッフ援助のもと行います。胃ろうからの注入やたんの吸引などの医療的ケアが必要な方は、このケアも受けて過ごします。日中を安心して過ごし生活リズムを整え、毎日を健康に過ごす基盤をつくります。



日中活動で目標をもった生活

本人が持つ感覚運動機能を活かしながら、興味のあることや創作、生産活動を行います。ことあに集まる人たちや近隣の人との交流も行います。一人一人ができることの中で課題を見つけ、自立、社会参加を目指して、目標を持って活動します。



リハビリ・体操

リハビリスタッフが中心となって専門的に行います。一人一人に合った体操やリハビリ器具を使った運動で、身体を動かし筋肉をほぐします。筋肉、関節がかたくなるといった二次障害を防ぎ、持っている能力を維持、向上することを目指します。嚥下（飲み込み）、呼吸機能の維持も目標に過ごします。



日課

	月	火	水	木	金
9:30~					
10:30~					
12:00~					
13:30~					
15:30~					
16:00~					



朝の会：バイタルチェック 一日のスケジュール決め
活動：生活活動（着替え・排泄・入浴・おやつ）
創作活動、趣味などの余暇活動、生産活動
交流活動、時節の行事 など
リハビリ・体操
帰りの会：バイタルチェック